



平成29年 3月31日

各 位

会社名 株式会社アクアライン
代表者名 代表取締役社長 大垣内 剛
(コード 6173 東証マザーズ)
問合せ先責任者 常務取締役 大垣内 好江
(TEL (03)-6758-5588)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成28年4月14日に公表しました平成29年2月期（平成28年3月1日～平成29年2月28日）の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成29年2月期 通期個別業績予想数値の修正（平成28年3月1日～平成29年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,009	百万円 331	百万円 325	百万円 208	円 銭 108.63
今回修正予想(B)	4,306	342	339	219	114.32
増減額(B-A)	297	10	13	10	
増減率(%)	7.4	3.3	4.1	5.2	
(ご参考)前期実績 (平成28年2月期)	3,699	329	312	195	110.33

2. 修正の理由

当社の主要事業であります水まわり緊急修理サービス事業では、成長に向けての重要施策として継続して取り組んでおります業務提携先との関係強化により、受注件数が順調に増加し、当事業の売上高は当初計画を上回ることができました。さらに、その他の事業で展開しておりますミネラルウォーター販売におきましては、特に備蓄用の保存水について平成23年東日本大震災から5年経過による入れ替え需要、平成28年熊本地震による需要の高まりにより、防災用品商社をとおした販売が増加いたしました。その結果、平成29年2月期の売上高は前回予想を297百万円（前回予想比7.4%増）上回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上高の増加、ミネラルウォーター販売における商品販売単価の低下による売上原価率の上昇、コールセンターの増員や業務提携先の増加および広告費の先行投資による費用増加などの結果、営業利益は10百万円（同3.3%増）、経常利益13百万円（同4.1%増）、当期純利益10百万円（同5.2%増）前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上